

《エイプ・100 Type D》

前輪・後輪ブレーキ

《ブレーキ液の量の点検》

[前輪]

平坦地でスタンドを立て、ハンドルを動かし、リザーバタンクキャップ上面を水平にします。
液面が下限(LOWER)以上にあることを確認してください。

[後輪]

平坦地で車体を垂直にして、ブレーキ液面がレベルラインに平行な状態にします。
液面が上限(UPPER)と下限(LOWER)の間にあることを確認してください。

液面が下限以下の場合はブレーキパッドの摩耗が考えられます。パッドの摩耗の点検を行ってください。(次ページ参照)

ブレーキパッドが摩耗していない場合は、ブレーキ系統の液漏れが考えられます。

異状箇所の修理やブレーキ液の補充はHonda販売店にご相談ください。

指定ブレーキ液

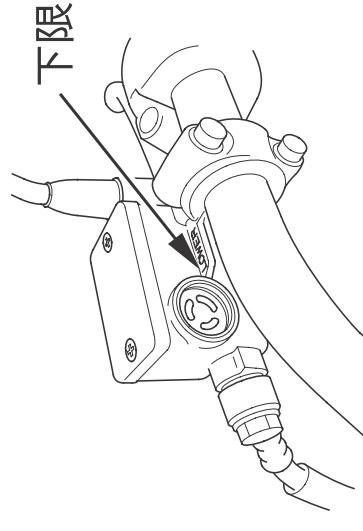
Honda純正ブレーキフルード DOT 4

○ アドバイス

- 銘柄の異なるブレーキ液を使用しないでください。

銘柄の異なるブレーキ液を使用すると、ブレーキ液が変質したりブレーキ装置の故障の原因となることがあります。

[前輪]



[後輪]

